

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火事や災害時には地域の消防団に協力をお願いしている。地震・風水害の避難訓練は計画していたが、コロナ禍もあり、延期している状況。夜間想定 of 避難訓練は職員の勤務時間の問題もあり定期的におこなうには難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 地震・風水害の避難訓練は避難計画があるので、手順にそってやれるように訓練する。 夜間想定 of 避難訓練を行う。 法人内相互協力体制の規定を作成 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会館への避難なので、自治会にも協力をお願いして避難計画にそって避難する。 夜勤者だけでなく、他職員も参加できるように時間外の勤務等、調整していく。 	10ヶ月
2	26	重度化に伴い介護計画に身体介護の項目が多い。	<ul style="list-style-type: none"> ご本人様の楽しそうなことなど趣味を見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> ある程度は夢中になってやるものを解っているので、その様子を記録にも残し継続して楽しんでもらえるようにする。 	6ヶ月
3	20	ご利用者様も高齢となり馴染みの関係と言っても友人などは、すでに疎遠になっている場合が多い。	<ul style="list-style-type: none"> 行きたい場所への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族様にも協力をしていただき、思い出の場所など可能な限り行っていただく。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。